

『わたしの大阪旅行！』

梶原学園 外国語指導助手(ALT)：カーター・フロスト

春分の日(3月20日)の週末、私は梶原から大阪まで車で出かけました。四国から本州へ高速道路を使って向かう5時間の旅は大変でしたが、十分に行く価値がありました。大阪は今まで訪れた日本国内で一番好きな都市です。この記事では、大阪で訪れたトップ3の場所を紹介します。

まず1つ目の場所は、大阪水族館(※1)です。今まで行った水族館の中で最高です！

館内では、かわいいラッコ、ツノメドリ、アシカ、ペンギン、イルカ、アザラシなど、たくさんの海洋生物を見ることができました。特に印象的だったのは日本産の巨大なタカアシガニとジンベエザメです。タカアシガニは本当に不気味で、あんなに大きなカニは初めて見ました。ジンベエザメは水族館の中で一番大きな生き物で、2頭も飼育していることに驚きました。動物以外にも、展示のクオリティに感動しました。特に、オーストラリア・ケアンズのサンゴ礁を忠実に再現したエリアは圧巻です。水族館の館長が「すべての動物が自然に近い環境で暮らせるように」と力を入れているそうです。見た目の美しさだけでなく、動物の幸せと自然保護を考えた非常にすぐれた水族館だと感じました。ぜひ一度は訪れてほしい場所です。

2番目に良かったのは、梅田スカイビルです。建物のデザインがとてもユニーク！

2つのビルが39階と40階部分で橋のような構造でつながっていて、真ん中に大きな穴が開いています。設計者の原広司(はらひろし)氏は、このデザインを「ロケットの発射台」に見立てたと言っていました。地上約170mからの360度パノラマビューは最高で、特に夕陽が沈む様子を写真に収めることができました。

3番目に良かったのは、大阪城のすぐ隣にある「海洋堂フィギュアミュージアム」です。大のアニメファンでフィギュアコレクターの私にとって最高の場所でした！さまざまなスタイル・サイズのフィギュアがたくさん展示されていて、日本のフィギュア史(1970年代の模型ブームから、1990年代の塩化ビニル採用による爆発的普及)も詳しく学べました。

展示されていたのは、『新世紀エヴァンゲリオン』、『天元突破グレンラガン』(てんげんとっばグレンラガン)、『ガンダム』、『涼宮ハルヒの憂鬱』(すずみやハルヒのゆううつ)など、私の大好きな作品のフィギュアばかり。アニメ好きなら絶対に行くべき場所です！

以上が大阪で特に印象に残った3つの場所です。その他にも、歴史ある大阪城、賑やかな道頓堀、オタクの聖地「でんでんタウン」も訪れました。次に大阪に行くときは、京セラドームで野球観戦、USJ、天王寺動物園、そして西へ1時間ほど行って姫路城にも行きたいです。できれば新幹線で京都にも足を伸ばしたいですね！

大阪は大好きな街です。東京より好きです！街は清潔で、安全で、便利。見どころがたくさんあり、地下鉄も充実しているので、どこへでも簡単に行けます。唯一の不満点を挙げるとすれば、車の渋滞くらいです。それでもまた絶対に行きたいと思います。皆さんもぜひ一度大阪に行ってみてほしいです。特に私がおすすめする3スポット—大阪水族館、梅田スカイビル、海洋堂フィギュアミュージアム—は絶対に外せません！

※1 大阪水族館：海遊館(英語での表記は、Osaka Aquarium KAIYUKAN)



ここが道頓堀です！